

市民タイムス 号外

発行所/市民タイムス

本社/〒390-8539松本市大字島立800番地

TEL(0263)/受付47-7777 編集47-7774 広告48-2000 販売47-4755

FAX(0263)/受付48-2422 編集47-1654 広告47-8585 販売48-2422

©市民タイムス2011年 支社/安曇野・塩尻 支局/長野・木曾

松本で震度5強

建物に被害けが人も

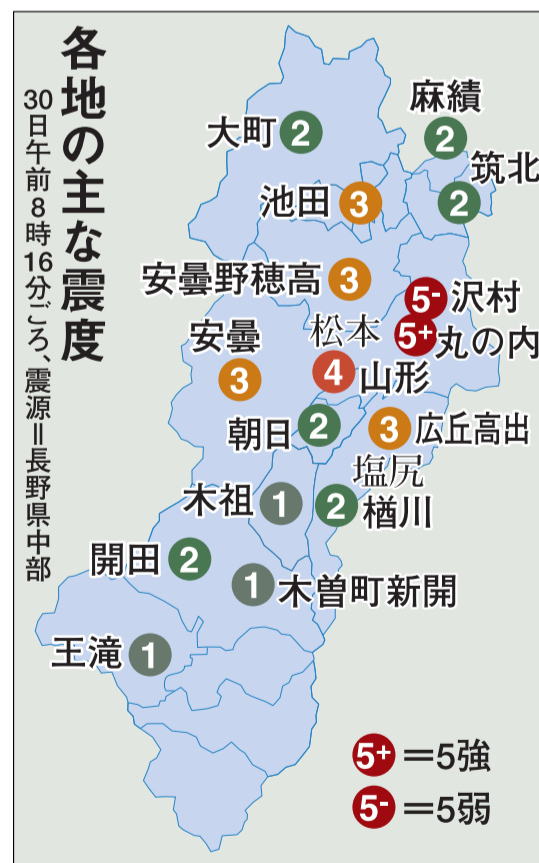
M5.4 松本城にもひび



本が書棚から崩れ落ちた南部図書館。足の踏み場がないほど床一面を埋めていた(午前9時40分ごろ)



本町通りに面する洋服店で2階、3階部分のガラス製の壁が崩れ落ちた(30日午前9時24分、松本市中央2)



30日午前8時16分ごろ、県中部を震源とする強い地震があり、松本市丸の内にて震度5強を観測した。震源の深さは4キロと浅く、地震の規模を示すマグニチュード(M)は5・4と推定される。松

本市などによると、午前10時半現在、市内で70代の女性がベッドから落ちて右足を骨折するなど7人が重軽傷を負ったもよう。松本城の乾小天守の壁にも十数カ所にひびが入った。

各地の震度は図の通り。松本市付近を震源とする地震で震度5弱以上を観測したのは平成10年8月12日以来、13年ぶり。午前8時21分にも、松本市や山形村で震度4を観測する地震が発生するなど、その後も余震が繰り返してきた。

松本市災害対策本部によると、市内の中心街から南部にかけて被害が目立ち、登校中の並柳小学校2年生の女子が倒れたブロック塀で右足をけがをするなどした。なんなんひろばなど3カ所には、周辺住民の計約20人が自主避難した。

各地で墓石が倒れ、ビルの壁が崩れ落ち、路面に割れた窓ガラスが散乱した。国道19号など幹線道路の橋で破損が見つかった。松本城のほか、重要文化財開智学校なども壁にひびが入った。

長野自動車道は豊科―岡谷間で一時通行止めになり、鉄道もJR篠ノ井線・大糸線、松本電鉄上高地線で松本駅を発着する列車が運転を見合わせている。

松本市では昨夜から地震が相次ぎ、最大震度3を観測していた。

詳細は7月1日付本紙で

朝の松本 大揺れ

震度5強の激しい揺れが30日朝、松本市街地を襲った。商業ビルの壁や道脇のブロック塀は崩れ、店棚に並ぶ酒瓶は割れて床に散乱し、ずしりと重たい墓石さえも倒れ込んだ。けたたましくサイレンを鳴らす緊急車両が行き交う中、市民は繰り返される余震に不安を覚えながら、慌しく後始末に追われた。

松本市鎌田の事業所では駐車場の車にブロック塀が倒れ破損した(30日午前8時55分)



揺れの影響で道路沿いの石塀が崩れ落ちた(30日午前8時35分、松本市中山下和泉)

松本商工会議所の役員室。棚が倒れ、職員が片付けに追われた(松本市中央1の松本商工会館、30日午前9時55分)



酒類販売店では棚から酒瓶が床に落ち、破片が散乱した(30日午前10時7分、松本市中央1)



自宅で本の下敷きになった男性が救急車で搬送された(30日午前9時10分ころ、松本市島立)



橋げたがずれ、道路との接続部分が広がった(二子橋30日午前10時10分ころ)



列車の運行状況を確認する駅利用者(30日午前10時20分ころ、JR松本駅の改札口前)



市内の墓地で無残に倒れた数々の墓石(30日午前8時41分ころ、松本市並柳3)